

よみきかせボランティアのための

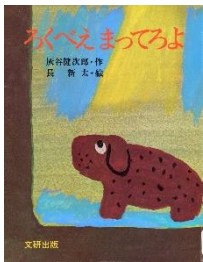


おすすめえほん

2020
春号

小学1・2年に
おすすめ

創作 『ろくべえまってるよ』
灰谷健次郎//作 長新太//絵
文研出版(約8分)



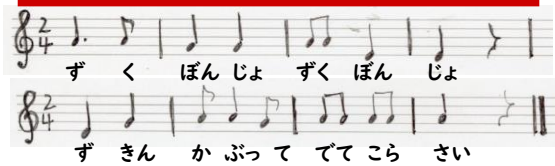
一年生のえいじくんたちは、深くて真っ暗な穴にイヌのろくべえが落ちているのを見つけ、救出しようする。「がんばれ」と言ったり、シャボン玉を吹いたり、必死に知恵をしばるが・・・。

見開きの絵の向きが縦、横と入れ替わるので、スムーズにめくれるように練習すること。

15分のプログラム例
『たんぼぼ』
平山和子ぶん・え、
福音館書店
と組み合わせて



プログラムに取り入れたい 手あそび・わらべうた
『ずくぼんじょ』



※「ずくぼんじょ」とは、「つくし」の呼び方
つくしを手の中にいれて、うたう。
「でてこらさい」のあと、「によき、
によき」と、手からつくしが生える
ようにだす。(つくしは、折り紙等で作ってもよい。)



『チワンのにしき』 昔話
君島久子//文 赤羽末吉//絵
ポプラ社(約12分)

昔、チワンの村でおばあが3年かけて錦を織るが、風にさらわれてしまう。3人の息子が探しに旅立つが、末の息子のロロだけが、石の馬に乗り、火の山を越え、氷の海を渡り、錦を取り戻す。ロロが家に戻り錦を広げると、錦の中の村が広がり・・・
中国のチワン族に語り伝えられた不思議で美しい昔話の絵本。

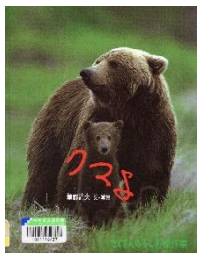


小学3・4年に
おすすめ

15分のプログラム例
『ゆきむすめ』
内田莉紗子再話、
佐藤忠良画 福音館書店
と組み合わせて

小学5・6年に
おすすめ

知識 『クマよ』
星野道夫//文・写真 福音館書店(約6分)



アラスカの自然と野生動物、人々の暮らしをテーマに撮影活動をした星野道夫氏による写真絵本。
クマは、春には子グマと遊び、夏には川にのぼるサケを食べ、秋には木の実を食ひ、冬にははずけさの中うづくまる。大自然に生きるクマの姿が、美しい写真に詩のような文章で綴られる。
落ち着いた口調で読みたい。

県立図書館では、
学校などでの読み聞かせの
方法について、「よみきかせ相談会」
を実施しています。
子ども室カウンターでも、
ご質問などを
お伺いしています。

発行：福井県立図書館子ども室
(2020.3発行)
〒918-8113 福井市下馬町51-11
Tel. 0776-33-8860

福井県立図書館

検索